

理 念	・ 障害児及び発達に支援が必要な児童に対して、障害児等の成長段階に応じた保健、医療、福祉、教育等における支援を行う障害児等発達支援事業を実施することにより、障害児等及びその家族の福祉の増進に寄与すること		
支援方針	・ 利用者が日常生活における基本的動作を習得し、集団活動に適応することが出来るよう、当該利用者の身体及び精神の状況並びにその置かれている環境に応じて、適切かつ有効的な指導及び訓練をおこなう。 ・ 事業の実施に当たっては、関係市町、他の指定障害福祉サービス事業者その他の保健医療サービス及び福祉サービスを提供する者との密接な連携を図り、総合的なサービスの提供に務める。		
営業時間	14：30～17：30 9：30～17:00（長期休暇中）	送迎実施の有無	無し

プログラム	支援内容(5領域)		
健康観察 スケジュール の確認	・ 現在の体調や気持ちを絵カードなどで表現し、自分で体温を測る。（健康・生活） ・ 一日の流れを絵カードや写真などで確認し、活動への見通しを持つ。（健康・生活）（認知・行動） ・ 手洗い（手指消毒）、水分補給、トイレ指導（健康・生活）		
課題学習	・ 分類、マッチング、組み立てなど認知面や手指の操作性の向上を目指した個別の課題に取り組む。（認知・行動）・ 個別の学習プリントや宿題などに取り組む。（認知・行動）		
集団活動	・ 伝言ゲーム・ジェスチャーゲーム・人狼・○×クイズ・頭お尻ゲーム・はてなボックスなど言語表現を中心にしたゲーム。（言語・コミュニケーション） ・ 玉入れ・天地返し・風船バレー・ころがしドッジボール・サーキット・ボウリング・ポッチャなど運動面の向上を中心にしたゲーム。（運動・感覚） ・ トランプ、かるたなどゲームを楽しみながら手順やルールを守って遊ぶ。（人間関係・社会性）		
ミュージック ケア	・ 音楽やリズムを使って五感を刺激し、情緒の安定をはかることを目的にリズム遊び、歌、合奏などを楽しむ。（認知・行動）		
制作活動	・ 季節感のある壁面飾りを作る。（認知・行動） ・ 身近な材料（紙・木・布など）を使った創作表現。（認知・行動） ・ 小麦粉粘土やスライム作りで感触を楽しむ。（運動・感覚）		
終わりの会	・ 今日の感想を皆の前で発表する。（言語・コミュニケーション） ・ 手順書や音声代替コミュニケーション機器を使って司会をする。（人間関係・社会性）		

その他	・屋台の店員やお客さんとして、夏まつりを楽しむ。（人間関係・社会性） ・就労を意識した、仕分け、袋詰め、組み立てなどの作業課題に取り組む。（人間関係・社会性） ・スヌーズレンで心地よい光刺激によりリラックスする。（運動・感覚） ・ホーススイングやトランポリンなど粗大運動による感覚を楽しむ。（運動・感覚） ・野菜の栽培（認知・行動）収穫、分配。（人間関係・社会性）
家族支援	
・『わくわく子育てセミナー』（ペアレント・トレーニング）の紹介。サポートノート制作についての説明。 ・おしゃべり会 8月以外の月1回、保護者同士が集まって子育ての悩みを話し合い情報交換を行う。 ・保護者よりの相談等に時間・場所を取っての対応。	
移行支援	
・三木特別支援学校主催「こどもみらいトーク」参加、在校生・卒業生保護者との情報共有会。 ・地域支援として中学校等への進学者の相談・情報共有。 ・学校との移行支援会議の開催。	
地域支援・地域連携	
・のじぎく特別支援学校との年3回以上の連携会議の開催。利用者の情報共有を図る。 ・三木特別支援学校との学期に1回の連携会議。利用者の情報共有を図る。 ・市内学校のオープンスクール等を見学する。	
職員の質の向上	
・外部研修 あおの病院研修（看護師）発達支援研修、発達支援研修（県立こども発達支援センター主催）スキルアップ・基礎研修受講。等 ・内部研修 緊急時対応ロールプレイ（心肺蘇生）感染症対策研修（ノロ・インフルエンザ予防等） 身体拘束適正化・虐待防止研修、人権研修、事故防止研修 防犯対策研修（三木警察署依頼等）火災・地震の避難訓練（利用者と共に実施あり）等	
主な行事等	
障害者週間 12月3日（火）から9日（月）作品展示 市役所プロムナード	